

家庭科 学習指導案

平成28年 1月 21日(木) 3・4校時 6年 1組 28人
平成28年 1月 22日(金) 3・4校時 6年 2組 28人
授業者 山下 遙(6-1)
山手 峻(6-2)
重久 麻衣

1. 題材 じょうずに使おう 物やお金
2. 題材設定の理由

私たちは多くの物が溢れた消費社会の中で生活しており、必要な物を的確に選択したり、判断したりすることが必要である。そのためには、購買意欲をかきたてる情報化社会の中から自分の目で確かめて必要な情報を収集しなければならない。また、資源には限りがあるため、環境に配慮しながら暮らすことも求められている。本題材「じょうずに使おう 物やお金」では、物や金銭の大切さへの関心を高めるとともに、環境へ配慮した物の使い方や選び方を考え、工夫していく態度を育てたい。

ホームパーティを行うことを想定して、児童にとって身近な物の購入の計画を立てさせることで、日常生活での実践につながるように配慮する。商品の特徴を把握し比較・選択する活動を通して、自分たちが物を買うときにいろいろな観点から選択基準をもつとともに、目的に合わせて計画的な買い物ができるようにしていきたい。また、グループの話し合い活動の場を設定し、自分の考えを発表して友達の意見もしっかりと聞くことで、一人ひとりの思考が深まるようにしたい。そして、この題材を通して学んだことを、今後の生活に生かしていけるよう意識付けたい。

3. 評価規準

家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての 知識・理解
身近な物の選び方や 買い方に関心を持 ち、適切に買い物し ようとしている。	金銭の使い方や物の選 び方を、自分なりに考えたり 工夫したりしている。	購入する物の情報を 集め、整理すること ができる。	金銭の計画的な使い方と 買い方について理解し、 基礎的・基本的な知識を 身に付けている。

4. 指導計画(計2時間)

第一次 じょうずな物の選び方を考えよう!.....1時間

第二次 思い出に残るホームパーティを計画しよう!.....1時間

5-1. 本時

(1) 目標 時と場合に応じた金銭の使い方や身近な物の選び方を考え、工夫することができる。

(2) 展開(指導計画) 1

時間	学習活動	指導・援助の留意点	評価の観点
5	1 本時の目標を知る。	○ 最近、なにを買ったかを発表し、買 い物に興味をもたせる。	
	めあて：じょうずな物の選び方を考えよう！		
10	2 飲み物の選び方につ いて考える。	○ コンビニエンスストアの飲み物の 商品棚を見せ、何を買うかを選び、ワ ークシートに選んだ物と選んだ理由 を記入させる。 ○ 飲み物を選んだ理由を発表するこ とで、他の意見とも比較し、多くの商 品の中から選択していること、量や容 器にも種類があることに気づかせる。	・飲み物の選び方 に関心をもってい る。 (ワークシート)
15	3 飲み物を選ぶときの 観点を考える。	○ ワークシートを②、③、④、①の順 番に説明しながら、上手に買い物をする 手順を知らせる。 ○ 児童の答えをもとに商品を選ぶ観 点には目的や予算、大きさや量など 様々な観点があることに気づかせる。 ○ 実際にペットボトルや缶、粉末など 様々な飲み物を見せ、商品には様々な 種類があることを知らせる。 ○ 包装によるゴミの量から、環境への 配慮の必要性について気づかせる。	
10	4 班でホームパーティ のテーマと飲み物を決 める。	○ ホームパーティの計画書や資料を 配布し、ホームパーティのテーマを考 えさせる。 ○ 本時の学習をもとに、班でどんな飲 み物を選択するか考えさせる。 ○ 次時はホームパーティの計画を立 てることを知らせる。	・物を選ぶ観点に 配慮して、飲み物 を選ぶことができ る。 (ワークシート)
5	5 次時の目標を知る。		

年 組 名前：

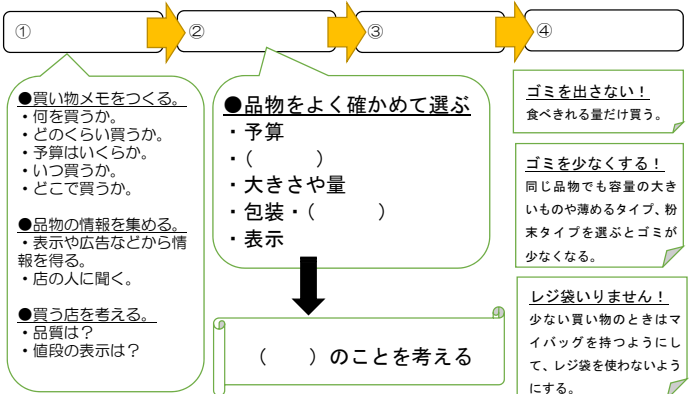
じょうずに使おう 物やお金

めあて：

1. 飲み物を選んでみよう。

選んだ物	選んだ理由

2. じょうずに買い物をするために。



飲み物を選ぶときに、これまで考えていなかったこと、新たに気付いたことは何ですか。

5-2. 本時

(1) 目標 身近な物の選び方や買い方を考え、様々な情報をもとに適切な購入の計画を立てることができる。

(2) 展開(指導計画) 2

時間	学習活動	指導・援助の留意点	評価の観点
1	1 本時の目標を確認する。	○ ホームパーティの計画を通して、限られた予算の中で物や商品の選び方を工夫できるようにする。 ○ 前時で学習した買い物の様々な観点を復習することで、本時の活動に生かせるようにする。	
	めあて：思い出に残るホームパーティを計画しよう！		
35	2 班で決められた予算の中で商品を選択する。 ●班ごとにホームパーティを行うという設定で、パーティに必要な物を購入する。 ●金額は一人1000円で班では5000円の予算で、商品を選択する。 ●班ごとに発表する。	○ 班ごとに計画書にテーマと購入する物と使った金額、残金をまとめ、画用紙にテーマを書き、使った金額や選択した物を貼り、クラス全体で共有し、発表させる。 ○ 発表時間は1分で、ホームパーティの計画について工夫したことを発表させる。 ○ 他の班の発表を聞き、そのよさを自分の生活に生かそうとする意欲をもてたり、物の選び方についての関心が深まるようにする。	・目的を考え、工夫して物を選ぶことができる。 (作品)
5	3 上手な買い物の仕方について考える。	○ 必要な情報を活用し、時と場合に応じて、適切な物の購入や選び方を実践していくよう理解させる。	・様々な情報をもとに適切に購入計画を立てることができる。 (作品・計画書)
4	4 本時の学習を振り返る。	○ 学習してできたことや分かったこと、これから生活に生かしていきたいことについて書かせる。	

準備物

- ・画用紙
- ・両面テープ
- ・マジック
- ・写真資料
- ・食品見本(ペットボトル等)
- ・手作りのちらし